

案内

宗教センター学生団体演奏会

ハンドベル・クワイア クリスマス・チャペル・コンサート

日時 12月10日(土) 16時 開演

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

入場無料

聖歌隊 クリスマス奉唱会 9つの朗読とキャロルの祭典

日程 12月17日(土) 16時30分 開演

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

入場無料

大学クリスマス礼拝

青山キャンパス

日時 12月20日(火) 18時30分～19時30分

場所 ガウチャー記念礼拝堂

相模原キャンパス

日時 12月22日(木) 18時30分～19時30分

場所 ウェスレー・チャペル

メンバーを募集しています

聖歌隊、ハンドベル・クワイア、ゴスペル・クワイア、青山キリスト教学生会(ACF)、コンテナラリー礼拝学生奉仕に関心のある方は、宗教センター(青山間島記念館1階、相模原ウェスレー・チャペル1階)までお申し出ください。

「キリスト教活動のしおり」をご覧ください

宗教センターのホームページから「キリスト教活動のしおり」を見ることができます。

<https://www.aoyamagakuin.jp/outline/christ/relation.html> QRコード▶



2022年度 クリスマス献金送付先

今年度も皆様の御協力を御願い致します。

●ミャンマーへの人道支援(特定非営利活動法人パルシックを通して)

ミャンマー各地で市民による抗議デモが続き、軍がデモ参加者に銃口を向ける事態となり、虐殺、性暴力、略奪、村の焼き払いなど国軍からの弾圧に人々は安全な場所を求めて移動を続けています。市民不服従運動に参加したために収入を失った人々への生活支援として送ります。

●社会福祉法人カリヨン子どもセンター

さまざまな事情で、家庭などで、安全に暮らすことができないと感じている子どもが緊急で駆け込むことができる居場所です。子どもは無料で子どもシェルターを利用でき、児童福祉の資格をもつ職員が相談のり、シェルターでの生活をサポートします。シェルターで過ごす子どもたちの生活を支えるために送ります。

●キーウ国立大学(Taras Shevchenko National University of Kyiv 本学協定校)

大規模なミサイル攻撃で、青山学院大学の提携校であるキーウの国立大学の建物が大きな被害を受けました。

ロシア軍の本格的な侵攻が始まって以来1日も閉鎖せずにきたキーウ国立大学は、ミサイル攻撃直後に修復作業を開始しました。冬期に向け、建物保全のための修繕が緊急課題となっています。

宗教センター問合せメールアドレス: agcac@aoyamagakuin.jp

青山学院大学礼拝週報

2022.12.5.

待降節第2週

No.29

教会史の人々 [13]

「教皇ヨハネ・パウロ二世」

Pope John Paul II (1920-2005)

ローマ教皇ヨハネ・パウロ二世は20世紀において最も重要な人物として支持されたキリスト者の一人であり、同時にカトリック教会の最高位聖職者として歴史上最も頻りに世界各国を訪問し大きな影響を与えた人物でもあります。

彼は本名をカロル・ヨゼフ・ヴォイティワと言い、ポーランドに生まれました。第二次大戦中はナチス・ドイツの攻撃と支配下で母国の言葉と文化を守り、戦後は司祭として、第二ヴァチカン公会議(1962-1965)においてカトリック教会の改革のために重要な貢献をします。

1978年、ポーランド人として初めて、しかも58歳という若さで教皇に任命された後の27年間の働きには目覚ましいものがありました。その働きの中には「和解」でした。ユダヤ教徒、東方正教会、プロテスタント教派との和解をはじめ、ダライ・ラマなど諸宗教の代表者とも積極的に対話しました。さらにはポーランド訪問などを通して東西冷戦の終結にも影響を与えたと評価されています。

ヨハネ・パウロ二世は「死の文化」に対して「生命の文化」を掲げ、人々の生命の尊厳と平和のために尽力しました。そのことは長く人々の心に記憶されていくことでしょう。



キング・ジェームズ版英語聖書復刻版(宗教センター蔵)

今年度の主題聖句

喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい。

(ローマの信徒への手紙 第12章15節)

今週の聖句

「見よ、おとめが身でもって男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶ。」(イザヤ書 第7章14節)

解説：インマヌエル=神は我々と共におられる。神さまは私たちを上から目線で裁くお方ではありません。ご自分は安全なところに居られて、もっと頑張れしっかりしろと叱咤激励するだけの方ではありません。私たちのもとに来てくださり、私たちと共に生き、共に苦勞し、共に戦い、共に喜び、共に泣いてくださるのです。あなたはひとりではありません。神さまがあなたと必ずいつも共にいてくださいます。クリスマスはそのことを喜び感謝する時です。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

12月5日(月)

青山キリスト教学生会による礼拝
コンテンポラリー礼拝

聖書 イザヤ 41:10
(旧1110頁)

証詞

「私が挑戦し続けられる理由」

総3 太田 彩音

司会 宮1 牛島 弘人

賛美奉仕 青山キリスト教学生会

12月6日(火)

司式 島田 由紀
説教 大島 力
(非常勤講師)

前奏 奏楽 作井清雅子

招詞

讃美歌 (灰色) 520 (2節)

聖書 Iコリント 12:18～26
(新310頁)

説教 「分裂ではなく、
配慮の世界へ」

祈祷

頌栄 (灰色) 25

祝福

後奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時30分～19時)

夕礼拝

12月6日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 ヨハネ 1:4,5,14
(新160頁)

メッセージ

「天がこの地に」

erikagrace
(ゴスペルシンガー)

ワークショップ・ディレクター

塩谷 達也

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

12月5日(月)

司式 大宮 謙
説教 住谷 眞
(茅ヶ崎東教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子

招詞

讃美歌 (灰色) 198 (1節)

聖書 ヨハネ 6:9
(新171頁)

説教 「二匹の魚と五つの
パンを差し出した少年
—57セントー」

祈祷

頌栄 (灰色) 29

祝福

後奏

12月6日(火)

説教 吉岡 康子
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 徳田 佑子

招詞

讃美歌 (灰色) 242 (1節)

聖書 イザヤ 9:1～6
(旧1058頁)

説教 「クリスマスは
美しく楽しい」

祈祷

讃美歌 (灰色) 242 (2節)

祝福

後奏

12月7日(水)

英語による礼拝

司会 David Reedy
奨励 Stephen Lambacher
(社会情報学部教授)

前奏 奏楽 堀井美和子

招詞

讃美歌 The Old Rugged Cross

聖書 Jeremiah 29:10～14

奨励 “Finding God in
a Difficult World”

祈祷

頌栄 Glory Be to the Father

祝福

後奏

12月7日(水)

司式 森島 豊
説教 岸 俊彦
(経堂北教会牧師)

前奏 奏楽 越川伊豆美

招詞

讃美歌 (茶色) 142 (1節)

聖書 ルカ 23:32～34
(新156頁)

説教 「赦し」

祈祷

頌栄 (茶色) 540

祝福

後奏

12月8日(木)

司式 左近 豊
説教 川上 善子
(大久保教会牧師)

前奏 奏楽 松浦 光子

招詞

讃美歌 (茶色) 98 (1節)

聖書 ヨハネ 1:14～18
(新160頁)

説教 「心に御言葉を宿す」

祈祷

頌栄 (茶色) 542

祝福

後奏

12月9日(金)

説教 シュー士戸 ポール
(学院副院長・大学宗教主任)

前奏 奏楽 堀井美和子

招詞

讃美歌 (灰色) 4 (1節)

聖書 マタイ 4:12～17
(新5頁)

説教 「暗闇の中で輝く光」

祈祷

頌栄 (灰色) 27

祝福

後奏

12月8日(木)

説教 八木 隆之
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 作井清雅子

招詞

讃美歌 (茶色) 96 (2節)

聖書 イザヤ 9:1～6
(旧1058頁)

説教 「暗闇における光」

祈祷

頌栄 (茶色) 541

祝福

後奏

12月9日(金)

司式 吉岡 康子
奨励 千葉 淳一
(非常勤講師)

前奏 奏楽 鷺 晶子

招詞

讃美歌 (茶色) 267 (1節)

聖書 ローマ 10:9～11
(新283頁)

奨励 「信じるという選択」

祈祷

頌栄 (茶色) 543

祝福

後奏

聖書(旧):旧約聖書

聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21

讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編